

平成26年10月7日

各 位

会社名	東洋合成工業株式会社	
代表者名	代表取締役社長	木村 有仁
	(コード番号: 4970)	
問い合わせ先	取締役事業サポート部長	島川 優
電話番号	03-5822-6170	

DILI(薬物性肝障害)予測試験用 Ready to use 3D ヒト肝細胞培養プレート
～『Cell-able[®] for DILI with PXB-cells[™]』～の発売について

東洋合成工業株式会社(社長:木村有仁)は、ライフサイエンス分野向けに、3次元細胞培養システムとして、in vitro での薬物性肝障害予測を Ready-to-use で且つハイスループットで行なう事の出来る『Cell-able[®] for DILI with PXB-cells[™]』を10月8日から全世界に向けて発売する予定でしたが、このたびその販売について以下のとおりご案内致します。

記

1. ご提供方法の変更

10月8日からは当面『Cell-able[®] for DILI with PXB-cells[™]』のご提供は研究用途のみに限定させて頂き、当社ならびに株式会社フェニックスバイオ(社長:藏本健二)^(注1)との間で共同研究の合意ができた利用者に関し『Cell-able[®] for DILI with PXB-cells[™]』をご提供させて頂きます。
また、商業用販売につきましては当面延期させて頂きます。

2. 変更の理由

同プレートに播種する予定の株式会社フェニックスバイオが開発した「PXB マウス[®]」から分離した、新鮮ヒト肝細胞の商業利用について、『遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律』^(注2)に基づく遺伝子組換え生物等の第二種使用の大臣確認申請中である為です。

3. 延期の期間

同肝細胞についての大臣確認受理に要する期間として、半年～1年弱を予定しております。

以 上

(注1) 株式会社フェニックスバイオ <http://phoenixbio.co.jp>

(注2) 遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律
<http://law.e-gov.go.jp/htmldata/H15/H15HO097.html>